

## 研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

薬局実習における実習内容と教育的効果の検討

### 1. 研究の対象および研究対象期間

対象は2025年度に薬局実習を実施した昭和医科大学薬学部の学生さんです。  
既に薬局実習終了時に協力してもらった学修アンケートと薬局実習の成績を使用させていただきます。  
アンケート結果、成績は2028年3月31日まで解析させていただきます。

### 2. 研究目的・方法

本研究の目的は、薬局実習において本学が独自に実施しているプログラム（担当患者制、学生カンファレンス、服薬情報提供書の作成、マイ医薬品ノートの作成、UpToDateの活用）が、学生の皆さんの学習にどのような効果をもたらしているかを明らかにすることです。

実習先の施設（薬局・病院）によって、経験できる診療科や患者数、指導体制には違いがあります。本学では、どのような環境で実習を行っても質の高い学習ができるよう独自の取り組みを行っていますが、それらが実際に皆さんのスキルの上昇や意識の変化にどの程度役立っているかを客観的に評価したデータはまだありません。本研究を通じて、これらの取り組みの効果を分析し、今後の薬学教育のさらなる改善と、より質の高い実習カリキュラムの構築に役立てたいと考えています。

実習終了後に皆様に回答いただいた「学修アンケート」の結果、および薬局実習の成績を使用します。収集されたデータから、氏名や学籍番号などの個人を特定できる情報を削除、加工した状態で統計解析を行います。

### 3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2028年03月31日まで

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いるのは、学生への学修アンケート、薬局実習の成績です。

**5. 外部への試料・情報の提供**

該当いたしません。

**6. 研究組織**

研究責任者	昭和医科大学 薬学部 社会健康薬学講座 社会薬学部門	熊木 良太
研究分担者	昭和医科大学 薬学部 臨床薬学講座 薬物治療学部門	向後 真理
	昭和医科大学 薬学部 社会健康薬学講座 社会薬学部門	岸本 桂子
	昭和医科大学 薬学部 基礎医療薬学講座 薬理学部門	柴田 佳太
	昭和医科大学 薬学部 基礎医療薬学講座 生体分析化学部門	松林 智子
	昭和医科大学 薬学部 基礎医療薬学講座 薬物動態学部門	齊藤 清美
	昭和医科大学 薬学部 薬学教育学講座	山本 仁美

**7. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて学生さんにご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも学生さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学 薬学部 社会薬学部門      氏名：熊木 良太  
住所：東京都品川区旗の台 1-5-8              電話番号：03-3784-8016